

【中津川市の教育方針】
『よりよいひとりだち』
 ○生活・学習における基礎
 基本の習得とたくましい
 子の育成
 「知識と知恵」
 ⇒「生き抜く力」
 ・学習・生活習慣のモニター・改善
 ・不登校対策の充実
 ・体力・運動能力の向上

【学校の教育目標】
かしこく やさしく たくましく

学校の課題
 ○夢や目標の実現に向けて
 最後まで粘り強く取り組む
 子の育成
 ○学ぶ良さや楽しさを実感
 し、自ら学ぶ子の育成
 ○自己肯定感・自己有用感
 の育成
 ○互いを思いやり、尊重し合
 える人間関係の構築
 ○自治的な能力の育成

【めざす児童像】
 主体的に考え行動し、思いやりの心を持ち、命を輝かせる児童

【令和7年度の経営方針】
主体性と思いやりの心とたくましさを育み、一人一人が輝く学校
【合言葉】夢いっぱい 愛いっぱい 笑顔いっぱい の阿木小学校

【指導の重点】

夢いっぱい ～主体性の育成～

- ◎自己指導能力を育み、社会的自立の基礎を養う
- ◎「聞く力・話す力・自ら学ぶ力」の育成
- ◎児童会活動と縦割り活動の充実
- 学びの良さや楽しさを実感できる授業づくり
- 夢を育むキャリア教育
- 生活・学習習慣の確立～家庭との連携～

愛いっぱい ～思いやりの心の育成～

- ◎思いやりの心の育成と温かい人間関係づくり
- ◎自己肯定感・自己有用感を高める
- 命の教育と人権教育の充実
- 特別支援教育の理解と推進
- 教育相談の充実
- こども園や中学校、高校と連携した活動の推進

笑顔いっぱい ～たくましさの育成～

- ◎運動能力・体力の向上に向けた取組
- ◎ふるさと教育＜自然・伝統文化・先人等＞の推進
- 心を磨く清掃活動の充実
- 耐性の教育（粘り強さ 困難を乗り越える力）
- 健康・安全教育の推進
- 進んで親しむ読書活動と図書館利用の充実

【評価の指標】80%以上 *児童アンケート＜5月・7月・10月・12月・2月＞による指導改善
 （夢）目標をもち計画を立てて取り組む （夢）自分から進んで学ぶ （愛）思いやりの心でやさしく
 （愛）自分には、いいところがある （笑顔）進んで体をきたえる （笑顔）阿木が好き

地域とともにある学校 =コミュニティスクールの推進=

■家庭・地域との連携

- ◇家庭との連携
 - ・学習を支える基本的な生活習慣の確立
 - ・ネット依存や情報モラルの取組の推進
- ◇地域との連携
 - ・地域（人材）を生かした活動の充実
 - ・安全・安心な環境（学校、地域）づくり

■子ども園・中学校・高等学校との連携

- ◇校種間のスムーズな接続
 - ・園・小・中の連絡協議会の計画的な実施
 - ・子供・職員による交流活動の実施
- ◇「園+9年間」の連続性のある学び
 - ・連携した活動や共通指導内容の検討と実施
 - ・系統性をもたせた指導内容や指導方法の整理

組織として機能する職員集団

学ぶ意欲があり、同僚性が高い、笑顔あふれる「チーム阿木小」

- ◇学校の教育目標の具現に徹する職員集団（年間を見通した活動・目標の明確化、PDCAサイクルの実施）
- ◇阿木小学校のよさ（強み）を生かす職員集団（面倒見のよい・身に付くまで、保護者・地域と連携）
- ◇学び合い、高め合う職員集団（OJT、研修会の充実、共通理解・共通行動、高い危機管理意識）
- ◇自身の業務量や健康確保の自己管理ができる職員集団（働き方改革の推進、教材と教材研究の共有）